



## 教育改革と教師の意識改革

福島県教育庁会津教育事務所長 遠藤久夫

1998.7.10  
第106号

編集・発行  
福島県教育庁  
会津教育事務所  
遠藤久夫  
編集・監修  
福島県議会  
沼地小中会  
地教委連  
協議会  
会津中学校

国の六大改革の一つとして、進められている世紀の転換期の教育改革は文部省の教育改革プログラムに沿って着々と推進されている。

今回の教育改革の基本理念については、中央教育審議会の答申において「ゆとり」のなかで「生きる力」を育むことを目指し、個性を尊重した教育を開拓していくという基本的な考え方方が明確にされた。

この理念を実現するための教育内容・方法については、教育課程審議会の審議まとめて、教育課程の基礎の改善のねらいの力点として「豊かな人間性や社会性を育成すること」「自ら学び、自ら考える力を育成すること」、「基礎的基本の確実な定着と個性を生かす教育を充実すること」そして、「各学校の創意工夫を生かした特色ある教育を開拓すること」の四つを掲げ、本年度中に学習指導要領の改訂を行っている。特に、ゆとりのなかで生きる力を

育てるために、授業時数の縮減に加えて、各教科の指導内容の簡略化を求めて、各学校が創意工夫を生かして行う「総合的な学習の時間」の創設など各学校の特色ある教育活動の展開を求めている。

さらに、これらの理念と教育内容・方法の実施の直接の担い手である教員の資質、能力の向上については、教育職員養成審議会の答申において、その充実・改善を図ることを求めている。

このように教育改革が着実に進んでいるが、最も重要な教育改革は、各学校段階における教育改革である。各学校段階における教育改革である。新しい教育内容・方法による教育が各学校において具体的な教育活動と密接に連携するためである。

二十一世紀を展望した教育改革の実際の担い手は、児童生徒の教育活動に直接かかわる校長を中心とした

学校においては、平成十三年度には、特色ある学校づくりを目指して、各学校の自主性と創意工夫が強く求められる新しい教育課程の編成に具体的に取り組むこととなる。

それゆえに、教育改革の実際の担い手である私たち教職員は、今のうちから、新しい教育の理念や内容等についての理解を深め、意識改革を図つておくことが強く求められる。

今日、教師に求められる意識改革の必要性は、教育改革の当事者、新しい教育の創造者として、強い自覚と意識を持って教育改革にかかわり、自校の教育改革への取り組みを具体的に進める上からであり、又、現行の教育課程の実施により意味あるものとして実施するためである。

授業研究会と共に、このドリル学習においては、個々の学力差、学習の速度差等の個人差に対応するため、学習の複数化（コース別学習）を図っている。

詳しい資料を希望される場合は、教育事務所までご連絡下さい。

基礎学力向上を図る学習指導の取り組みは、授業による実践とその授業を支える授業外の実践とで進められ、様々な成果を得ることができます。その具体的な取り組みの一端を紹介します。

### 一、「まとめと評価」の充実

課題の追究、解決の段階で得た「基礎・基本」を確実に定着、発展させるために「まとめと評価」を次のようにとらえ、学習過程に位置づけている。

○本時で何が分かったか、分からなかったかを確認する場

○本時の学習を整理し、自己修正をする場

○学習の効力感を感じし、新たな学習意欲を喚起する場

#### 事例2 新聞記事の活用

#### 事例1 算数科におけるコンピュータの活用

#### ① 分数・小数の計算のヒントカードとして活用

#### ② 計算ドリルとして活用

「コース」を設定し、問題の内容、量について考慮している。

各学校で日々実践している国語、算数、数学、英語について、子供の変容に大きな成果のあった事例をA4判一枚程度で紹介し、町内小中学校職員に配布している。

## 基礎学力向上をめざして 学力向上IDプランの推進

## 地域に学ぶ

全校生徒四十九名（分校六名）の小規模校であるが、生徒たちは学習や部活動その他のいろいろな活動に積極的に取り組んでいる。

その一つに本校の特色ある教育活動としての「ふるさと学習」がある。各生徒が自分の住む昭和村について課題を持ち、班単位でお年寄りや企業・公的機関などを訪ねて、体験を通して研究を深めている。

この活動には創意の時間を充て年三回、二時間単位の活動を行っている。

小松地区に伝わる獅子舞は、春の彼岸に仏の供養のため、寺院や新仏の家、時には街にもくり出して舞うので、彼岸獅子と呼んでいる。躍りには三匹で踊る

小松地区に伝わる獅子舞は、春の彼岸に仏の供養のため、寺院や新仏の家、時には街にもくり出して舞うので、彼岸獅子と呼んでいる。躍りには三匹で踊る

戊辰戦争で活躍した獅子舞  
— 小松彼岸獅子舞 —

北会津村教育委員会



計らいで小松獅子隊の若者たちが、太夫舞、袖舞等が踊りには三匹で踊る

戊辰戦争の時、日光街道の田島口を護つてあり、一匹舞には太夫舞の弓潜り、牝獅子舞等が残っている。

いた国家老山川大蔵の一隊が、鶴ヶ城に入るのに困り、包囲を破る一策として重左衛門・孫左

公は大変お喜びになられ、獅子隊の勇気と併せてお褒めの言葉を下され、小松獅子にされた。

現在、青少年のいじめや不登校、非行などがある。大きな社会問題になっている。

県教育委員会では、本年度の戦略事業として「すこやかハーモニー」「心の教育」総合推進事業に取り組み、家庭及び地域の教育力の向上に努めているところである。子育ての原点は、家庭にあることを再確認し、今以

## 特色ある学校紹介

本校は奥会津山中の全校生徒四十九名（分校六名）の小規模校であるが、生徒たちは学習や部活動その他のいろいろな活動に積極的に取り組んでいる。

その一つに本校の特色ある教育活動としての「ふるさと学習」がある。各生徒が自分の住む昭和村について課題を持ち、班単位でお年寄りや企業・公的機関などを訪ねて、体験を通して研究を深めている。

文化祭での生徒たちの発表にはすばらしいものがあり、自信にあふれたものである。そこには郷土を愛する心が感じられる。また、上級生はど積極的に活動し、それが下級生へのよい刺激となつて受け取られている。



郷土料理を体験する生徒たち

## 生徒一人一人が生きる「ふるさと学習」

昭和村立昭和中学校

設定している。内容は、歴史や自然、文化、産業など様々

な分野に広がっていて、各班の研究にも創意と工夫が見られる。また村の公民館の「少年講座」と連携し、講師の紹介を依頼している。さらに

継がれ、よい伝統となってきた。今年度も、村内からの期待に応えつつ、生徒たちの学習成果が昭和村に対する提言としての役割を果たすよう願っている。

あるテレビ番組に「課外授業…ようこそ先輩」というのがある。その中で、自分の子を中学生の時に自殺で亡くしてしまったある詩人が、「いつも、「中学生になったらすべて自分の責任で行動しなさい。」と言ひ聞かせ、自立した強い子どもに、と願つてきたが、それよりも大事なことがあったので、

上に家庭・学校・地域の連携を強化し、地域ぐるみで青少年の健全育成に努めていくことが強く求められている。また、二〇〇二年には、完全学校週五日制が実施される予定であり、ますます学校外活動の充実を図っていく必要がある。

## 生涯学習だより

## 真の「学社連携」を求めて！

会津教育事務所生涯学習課

あるテレビ番組に「課外授業…ようこそ先輩」というのがある。その中で、自分の子を中学生の時に自殺で亡くしてしまったある詩人が、「いつも、「中学生になったらすべて自分の責任で行動しなさい。」と言ひ聞かせ、自立した強い子どもに、と願つてきたが、それよりも大事なことがあったので、

これら諸施策を実現していくためには、「学社連携」が、キーポイントになる。各市町村においても、家庭教育及び青少年教育の充実を最重要課題として、各種事業を展開しているが、学校との連携なしには、その成果が期待できないところがある。

また、学校教育現場においても、地域に開かれた学校や学級のスリム化、時代のニーズに応じた教育等の展開・充実を指向するには、社会教育との連携が不可欠である。そこで何よりも大事なのは、「感謝や畏敬」の気持ちを育むことこそが何よりも大事ではないか。それは、子どものときから「人間は多くの生命によって生かされている存在である。」ということである。子どものときから「感謝や畏敬」の気持ちを育むことこそが何よりも大事ではないか。それは、子どものときから「人間は多くの生命によって生かされている存在である。」

また、学校教育現場においても、地域に開かれた学校や学級のスリム化、時代のニーズに応じた教育等の展開・充実を指向するには、社会教育との連携が不可欠である。そこで何よりも大事なのは、「感謝や畏敬」の気持ちを育むことこそが何よりも大事ではないか。それは、子どものときから「人間は多くの生命によって生かされている存在である。」

# 私の実践

## 歯の健康指導

喜多方市立入田付小学校 養護教諭

高橋 安世

社会環境や生活様式が多様化している現在、早いうちから歯の健康についての知識をもち、実践力を養うことが重要であると考え、次のような実践を試みた。

本校は全校児童数が三十三名という小規模校であり、一人一人の児童に目が届きやすく、個の実態に合わせた指導がしやすいという利点がある。そこで昨年度は、「う歯ゼロ」を目指して歯磨き指導に取り組んだ。全校生がいっしょに食堂で給食を吃るので、食事の後、使用に適した歯ブラシかどうかを見る「歯ブラシ点検」や、歯の磨き方の指導

の後、よく磨けたかどうかカラーテスターを使用して「歯磨き判定」をし、磨けていない児童に対しては個別指導を行った。家庭でも、「親子歯みがき」を各学期ごとに一週間ずつ実施してもらった。

また最近は、軟らかい食べ物の氾濫により、そしゃく力が低下しているため、そしゃく目標回数と実際の回数を三日間調べ、それを間をおいて繰り返し、実践化を図った。

その結果、現在では、二年生以上の児童については正しい

歯みがきができるようになってしまった。また、そしゃく指導により、よく噛むことの重要性が分かり、意識して噛む児童が増えてきた。

今後も家庭や地域、担任との連携を深め、効果的な保健指導を進めていきたい。

昨今の子供は簡単にキレて暴れる。これにはいくつかの理由が考えられる。例えば、我慢することの経験が希薄なこと。子供の世界にもストレスが入り込んだこと。子供が自暴自棄にならざるを得ないような状況の家庭環境であることなどである。子供たちのこのような状況を嘆いてばかりいたのではなく、解決策はないのである。学校教育の中でできることはないのである。そこで、管内の学校での実践例をいくつか紹介する。

G中学校  
プライドを育てる

最高学年が学校生活全般のモデルとなるような学校は、学習面でも生徒面でも温かみの中に活気で満ちあふれている。

F中学校  
子供たちが学級・学校訪問をする

百聞は一見に如かず。B校のよ

S校のよ

な学級や

うな学校

に直接他の子供たちの活動を見せる。

わがるようになつたよ、先生ありがとうございます!

## 訪問相談雑感

福島県学校教育相談員

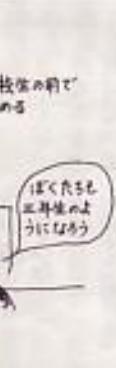
山内 昇

毎朝、母親の車で学校の昇降口までは来るが、車から降りられず、専用の出席簿に丸印を記して帰宅している小学生。また、授業が始まつた頃を見計らつて登校し、特別室で一定の時間を過ごし、他の生徒に気付かれないようにそつと帰っていく中学生。

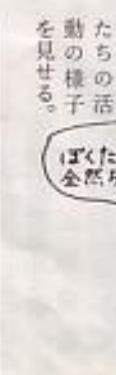
本来、学校は、集団生活なるがゆえに教師や友とのふれ合いを通して、人間としての

生きる力や生き方を学び、よりよい人格形成の基礎づくりには絶好の所であるはずなのに、その集団生活に適応できないで苦しんでいる子どもがあまりにも多い。

学校を訪問するとほとんどどの学校で校長先生が登校拒否の現状を詳しく説明してください。それから、全校体制で登校拒否の子どもをなくそうとの努力しておられる様子がう

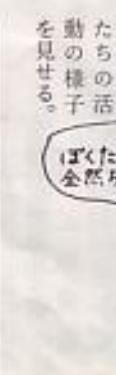
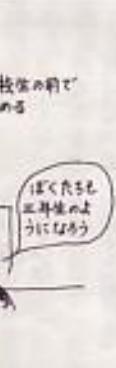


H小学校  
授業で子供を大切にする



R中学校  
あいさつが心を明るくする

授業で子供一人一人を大切にしなければならない。それは、毎時間の授業でどの子供も「分かる」「できる」体験をすることである。そこに人間



F中学校  
子供たちが学級・学校訪問をする

最初は形式的に始まったあいさつも、いつしか自然に交わせるようになり、不思議と相手に親しみを見える。あるいは心の垣根を取り払う最もの方針である

## こんな学校いかがですか

としての充足感やプライドが生じる。

はさすなりたゆみの授業を



## 心に残る人々

心に残る人  
といえど、教  
え子達の成長  
の中にもある。

我が事のように嬉しく思う。こ  
こでは、Sさんの努力の足跡を紹  
介しよう。

会津農林高校へ入学後、二年の  
ころから化学に非常に興味をもち

て、純白の花  
を咲かせる。あの凛とした強さ、  
美しさに心ひかれるからである。  
初めて担任する子どもたち。愛  
情をいっぱいに受けようと葉を大  
きく広げ、いつしかそれぞれの色  
や形の花を咲かせようと、日々成  
長し続けている。変化の激しい社  
会にあっても、マーガレットのよ  
うな強さで困難を乗り越えていけ  
るような子どもであってほしい。  
教師としてまだ微力であるが、  
一人一人のよりよい成長を援助で  
きよう、熱意をもって、子ども  
たちに愛情いっぱいの光を注いで  
いきたい。

喜多方市教育委員会教育長 齋藤安俊

卒業後、国家公務員化学生技術職  
に合格、大蔵省の中央研究所へ就  
職、その後、努力し三十九歳で東  
京大学より工学博士号を授与され、  
現在、東京税関で勤務中である。  
今、一人一人の能力・適性に応

始めた。動機は、食品化学で実験  
が成功し、分析した実験結果が求め  
られることに感動し喜び、化学の  
世界に魅了されてしまったからで  
ある。

教師冥利とし  
て我が事のように嬉しく思う。こ  
こでは、Sさんの努力の足跡を紹  
介しよう。

会津農林高校へ入学後、二年の  
ころから化学に非常に興味をもち



教諭 木村路子

私の一番好き  
な花はマーガレッ  
トである。どの  
ような環境にあつ  
ても、純白の花



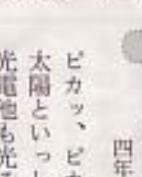
教頭 佐川正人

校長先生はじめ諸先生方、百十三  
名の生徒達、保護者や地域の方々。  
今までの転任と違うのは、学校の  
外の方々と接する場合が多いこと  
である。いかに学校が、様々な方々  
とのかかわりにおいて存在してい  
るのかを教頭になって改めて認識  
させられた。そして学校の内外を  
問わず、すでに様々な協力や援助  
をいただいている。とまどいながら  
自分に優しく対応してくださる  
人に感謝の連続である。この多  
くの人達との出会いを大切にしな  
がら、今後の教育活動を充実させ  
ていきたい。



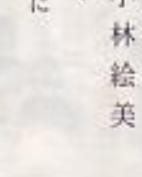
校長 佐藤玄

学校のすぐ前  
の山々や田に自  
然の移り変わり  
を感じな



西会津町立西川中学校  
四年 小林絵美

不登校も非行もなく、さしたる  
問題のない学校であるが、人口の  
減少に悩むこの地に生きる生徒た  
ちの将来を考えると、何かせずに  
はいられない思いにかられる。  
この地へ残るにせよ、離れるに  
せよ、現実の社会は厳しい。その  
ためにも、生徒たちの将来を見据  
え、まさにたくましく生きる力を  
育てるな、負けるな、  
負けのかけで、びたり。  
二台いっしょに止まつた。  
おもしろいなあ。



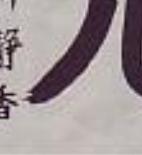
高郷村立高郷中学校  
一年 二瓶優希

「大成」



北塙原村立北山小学校  
四年 酒井静香

四年 酒井静香



## 私

## の

## 抱

## 負

多くの方々に支えられて

たくましく生きる力を

西会津町立西川中学校

詩

「ソーラーカー」

湯川村立湯川中学校

習字

「光」

北塙原村立北山小学校

四年 酒井静香

## 私の作品

### 「狩りの瞬間」

磐梯町立磐梯中学校  
二年 飛田伸悟



獲物を捕まる瞬間の表情の良さと、  
細かい所までていねいに表現できた点  
がすばらしい。全体的にも良くまとま  
っている作品である。

(指導者評)

大成  
一年 二瓶優希

光  
四年 酒井静香